



島根県知的障害者施設保護者会連合会 会報

大 輪

発行：島根県社会福祉協議会内
島根県知的障害者施設保護者会連合会
松江市東津田町 1741-3
いきいきプラザ島根 5 階
TEL 0852-32-5976 FAX 0852-32-5982

VOL. 60

令和 7 年 7 月発行

ご挨拶



島根県健康福祉部 障がい福祉課長 岩崎 靖

島根県知的障害者施設保護者会連合会におかれましては、設立以来 50 年以上の長きにわたり、ひとえに、障がいのある方とご家族・ご親族など関係の方々が、健康で安心して暮らしていけるよう、様々な活動に取り組んでおられますことに深く敬意を表します。

さて、島根県では、本年 3 月に「第 2 期島根創生計画」を策定し、この計画において、障害のある人が、住みたい地域で自立した生活を営むことができる社会づくりを推進していくこととしております。

また、令和 6 年 4 月に施行された「改正障害者差別解消法」では、全ての事業者において合理的配慮の提供が義務化され、障がいのある人もない人も、お互いにその人らしさを認め合いながら、共に生きる社会の実現に向けた取組が重要とされています。

こうした中、県では、障害福祉サービスや、障がいのある人の日常生活や就労支援の更なる充実を図るとともに、障がいの特性や必要な配慮などを理解し、日常生活の中で障がいのある方に手助けを行う「あいサポート運動」を通じて、県民の障がいへの理解促進に取り組んできており、県内の「あいサポーター」は 75,443 人、「あいサポート企業・団体」数は 260 社（団体）と、年々増加しています。

県としましては、障がいのある人もない人も分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し、支え合いながら、地域の中で共に生きる社会（共生社会）の実現に向け、関係機関や団体の皆様と連携しながら、取組を推進してまいりたいと考えておりますので、今後ともお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

令和7年度島根県知的障害者施設保護者会連合会事業計画

1 基本方針

障がい福祉サービス制度は、措置制度から支援制度へ、障がい者を巡る法律は、障害者自立支援法から障害者総合支援法へと変化しています。

一方、私たち保護者会（家族会）も会員の高齢化、意識の変化などの要因で、これまでの実施方法では対応ができない状況が生まれています。

しかしながら、私たちの目指すところは、「我が子・兄弟・姉妹のあたりまえで幸せな暮らし」であります。

本年もすべての会員が共通の理解のもと、関係機関や他団体等と手を携えながら進めます。

○保護者会（家族会）未加入の家族に呼びかけ、入会を勧めます。

○財政の健全化に向けて検討します。

○理事会の補完的役割として地区懇談会を開催し、会員相互の人脈と課題の解決に努めます。

2 事業の推進

- (1) 政策提言・要望活動の実施
- (2) 研修事業の実施
- (3) 地区懇談会の実施（年2回開催予定）
- (4) 会員に対する情報提供
- (5) しまね県民福祉大会の開催
- (6) 全国知的障害者施設家族会連合会との連携
- (7) 島根県社会福祉団体連絡協議会との連携
- (8) 財政基盤強化に向けた検討

3 会の運営

- (1) 監査会の開催（5月）
- (2) 理事会の開催 令和7年6月22日（日）出雲市 朱鷺会館
- (3) 運営委員会の開催（年4回：5月、7月、11月、3月）その他随時

4 関係団体との連絡協調

- (1) 島根県社会福祉協議会関係事業への参加、協力
- (2) 知的障害者福祉協会関係事業への参加・協力
- (3) 手をつなぐ育成会関係事業への参加・協力
- (4) 島根県心身障害児（者）親の会関係事業への参加・協力



令和7年度島根県知的障害者施設保護者会連合会予算

【収入の部】 (単位:千円)

費目	本年度予算額
会費	1,247
雑収入	3
積立金取崩収入	1,982
繰越金	0
合計	3,232

【支出の部】 (単位:千円)

費目	本年度予算額
事務費	1,624
事業費	1,498
雑費	10
予備費	100
合計	3,232

令和7年度理事会が開催されました

令和7年度の理事会が6月22日(日)に開催されました。令和6年度事業報告および決算、令和7年度事業計画等の協議に加え、本年は島根県健康福祉部の永富課長補佐による「令和7年度主要施策と対応方針」等行政説明が行われました。



令和7年全国知的障害者施設家族会連合会全国大会 in かごしまのご案内

<大会のテーマ>

知的障がい児・者の生涯を考える

～高齢化する家族と知的障がい者の生き方を探る～

日 時 令和7年10月21日(火)～22日(水)

場 所 鹿児島市与次郎1-8-10 サンロイヤルホテル

参加費 7,000円 (交流会8,000円, 宿泊費は別)

(参加費助成金 1施設7,000円)



保護者さまからの寄稿

～ 我が息子 直樹 ～



ふたば園 持田 義公

昭和57年8月3日に息子は誕生しました。素直にすくすくと成長してほしいと願い「直樹」と命名しました。

知的障がいがあると医師に診断されてからは、日々大変でした。しかし、本当に多くの方々の支援、協力をいただいたおかげで現在に至っています。

また、「直樹」という名前の通り素直な性格の子供に育ちました。そして、養護学校高等部を卒業した後にふたば園に通い、仲間の皆さまと作業を通じ職員の皆さまからご指導をいただいて、少しずつできることが増えました。

動物・は虫類・両生類・魚類・恐竜にとっても興味があり、30冊以上あるDVD付きの図鑑をととても大切に熱心に見ています。それぞれの生き物の名前や特徴をよく覚えていて私もしょっちゅう教えてもらっています。歴史にも興味を持ち戦国武将の知識も増えました。「鳴かぬなら〇〇〇〇ホトトギス」3人の武将の性格を教えてくださいました。

これからもふたば園“オレンジベーカリー”での作業を通じて少しずつ成長し、素直で優しい心を持ち続けてほしいものです。

皆と一緒に頑張れ 直樹！



品川（東京）の水族館にて



フォーゲルパークで手乗り体験



誕生日のお祝い



図鑑 30 冊 (DVD 付)

施設保護者会活動

愛香園信和会の活動について

～できることを、できるだけ～

愛香園信和会 会長 高野 啓子



令和7年度家族会の活動として、4月26日に愛香園信和会総会が開催される予定でしたが、感染症が施設内で発生したため、残念ながら中止し書面決議といたしました。7月のふれあい交流会、10月の愛香祭の開催を待ち望んでいます。

コロナ禍で唯一の信和会活動はみなさんと考えた『にじのエール』です。コロナ禍で外出できない利用者の方々にご家族から小さな七色のメッセージカードを書いていただき、職員さんにもご協力いただきながら素敵な“にじいろボード”を完成させました。利用者のみなさんに喜んでいただいたようで大変うれしく思いました。

毎年開催される愛香祭では、しんわかい café コーナーを設け、コーヒーや就労継続支援B型事業四ツ葉ショップのお菓子を販売。みなさんとの交流の場となり、賑わっています。

今、想定外のことで家族会の活動は減っていますが、『できる人が、できる時に、できることを、できるだけ』を念頭に、みなさんのご協力をいただきながら活動していきたいと思っています。



令和7年度 島根県知的障害者施設保護者会連合会研修会

今年度の研修会を下記の内容にて行います。

◆テーマ： ～親なきあとの住まいに備えを～ （仮題）

◆講師： 牧野 勇輝 氏

一般社団法人『親なきあと』相談室関西ネットワーク 住まい担当
ホットライン株式会社 代表取締役

◆日時： 令和7年12月20日（土）13:30～15:30

◆場所： 朱鷺会館（出雲市西新町2丁目2456番地4）

★お申込みは各保護者会（家族会）あてにお願いいたします。



「令和7年度 しまね県民福祉大会」のご案内

◆日時 令和7年9月27日（土）

開場12:00 開会13:00

◆会場 島根県民会館 大ホール

◆内容 第1部 式典（表彰） 13:00～14:10

島根県知事感謝状他

第2部 講演 14:20～15:50

演題 激甚化・頻発化する気象災害に備える

講師 天達 武史氏

（気象予報士、フジテレビ系列「サン!シャイン」気象防災キャスター）

その他 しふくのマルシェ 12:00～16:00

障がい者就労支援事業所による製品販売

入場は無料ですが事前申し込みが必要です。

詳しくは島根県社会福祉協議会のホームページをご覧ください。

https://www.fukushi-shimane.or.jp/works/kenmin_fukushi/582

